

○年○月○日

(あて先)

公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長 様

(申請者)

団体名称 すみよい まちづくりの会

代表者氏名 都市 太郎 印

代表者住所 ○区××町○丁目1-1

電話番号 090- -

電話は連絡のつきやすい番号でご記入下さい

まちづくり活動助成申請書

まち“夢”工事部門

当団体のまちづくり活動について、名古屋都市センターまちづくり活動助成金交付要綱による助成を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 団体の概要

連絡先 (注)	氏名	都市 花子 (事務局長)	電話	052- -
			携帯	090- -
			E-Mail	machi@ - .or.jp
	住所	〒○○○- ○区××町 丁目2-2 ビル4階 まちづくりの会事務所		
設立時期	西暦	2018	年	1 月
主な活動地域		区××町		

(注) 連絡先は、団体の事務局など代表者と異なる場合ご記入下さい。

2 昨年度の助成対象団体の収入支出決算

収入

項目	予算額(円)	内 訳
前年繰越金	250,000	
会費・寄付金	500,000	会員からの会費収入(名分)
助成金等	400,000	愛知県 補助金
その他	0	団体の収支予算書がある場合は、それを提出することも可能です。
計	1,150,000	

支出

昨年度の事業費 (次年度繰越を除く)	900,000 円
-----------------------	-----------

3 今年度の助成対象団体の予算書(収入の見込み)

項目	予算額(円)	内 訳
前年度繰越金	250,000	
会費・寄付金	500,000	会員からの会費収入(名分見込み)
まちづくり活動 助成金	1,000,000	まち“夢”工事部門助成金
他の助成金・補助金 提案の活動以外に限る	0	(決定済)
	250,000	(申請中) 助成 「 の活動」
その他	0	
計	2,000,000	

計画の工事は国、県、市他による「他の助成金、補助金等」と重複(一部含む)して助成金を申請することはできません。工事及びソフト活動の経費を重複して、他からも受けていた事が発覚した場合は、理由の如何に関わらず全額返還していただきます。

4 団体の会員（市内在住または在勤の方を 10 名以上記載ください）

氏名	住所 (自宅又は勤務・在学場所の町・丁目まで)	年代	役職等	活動における役割
都市 太郎	区〇〇町	50代	会長	総括
別紙会員名簿参照		代		
		代		
		代		
団体の名簿がある場合は、それを提出することも可能です。				
		代		
		代		
		代		
		代		
		代		
10 名を超える場合は、「会員名簿」を別紙で提出してください。				
			会員数	名

用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。

審査基準 必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公益性・公共性のある提案か ・ 自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする提案か ・ 地域の身近な課題やニーズを的確に把握しているか ・ 地域に貢献する施設か ・ 地域の特性や資源などを活かした個性豊かな提案か
<p>工事及び活動の必要性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。</p> <div data-bbox="368 544 1342 779" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; color: red;"> <p>・団体のまちづくり活動のために、その施設の工事がどうして必要なのか、団体の活動、地域の現状や課題を含め、わかりやすく具体的に記入してください。</p> </div>	
審査基準 実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動スケジュールは妥当か ・ 工事計画が具体的になっており、地権者等との調整はできているか ・ 費用対効果はあるか (工事の規模・費用は妥当か、コスト縮減の工夫をしているか) ・ 工事する施設の維持管理・運営計画が具体的になっているか ・ 自己資金(事業費の5分の1)を用意できる見通しはあるか
<p>設計から工事完成までのスケジュールをご記入下さい</p>	
<p style="text-align: center;">年 月</p>	<div data-bbox="384 1413 1358 1783" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; color: red;"> <p>・計画段階から工事完成までのスケジュールを、月単位で主たる項目をお書きください。</p> <p>例:30年8月 地権者契約(日)、工事着工(日)</p> <p> :30年9月 工事</p> <p> :30年12月 施設のお披露目イベント の実施</p> </div>

工事計画の具体性、地権者や施設管理者等の調整（敷地や建物の貸借の合意など）をご記入下さい。

契約書、合意文書などがあれば添付して下さい。

例：団体所有の建物のため、合意は不要

・ への設置にあたり、地主〇〇、 会社と合意済

費用対効果（工事の規模・費用は妥当か、コスト縮減の工夫をしているか）をご記入下さい。

例：見積もりについては3社から取得済み

・コスト縮減のため、自分たちでできる工事は材料を購入し、地域のボランティアや学生とともにDIY工事をを行います。

工事する施設の維持管理・運営計画をご記入下さい。

例：団体メンバーで維持管理を行い、利用者も団体だけではなく、地域で利用する施設とすることで、町内会等とも連携して維持管理していきます。

自己資金（事業費の5分の1）を用意できる見通しをご記入下さい。

例：当団体は、会費収入もあり、地域の町内会からの協賛金も、活用することで自己資金は十分賄うことが可能です。

審査基準 発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案の工事後に地域のまちづくり活動を高めることに繋がる効果があるか ・他の地域のモデルとなり、よい影響を与えることが期待できるか ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・成果物はまちづくりにどのように活かされるか
<p>工事及び活動の発展性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。</p> <div data-bbox="381 421 1353 667" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <p>例：この施設ができることで、地域のコミュニティの形成や、住民同士のつながりができ、周辺の治安など生活環境の向上につながると考えています。</p> </div>	
審査基準 活動実績と 主体性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容につながる地域での活動実績を有しているか ・自ら主体となって工事を行い、施設の継続的な維持管理をする意欲と能力があるか
<p>団体の活動実績、活動成果等、主体性について分かりやすくご記入下さい。</p> <div data-bbox="384 1122 1356 1417" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <p>例：町内会と連携している当団体は、 年以上も前からこの地域でまちづくり活動を担ってきており、地域との協力体制もできており、団体が主体となり地域住民やボランティアをまきこみながら工事を行い、地域に喜ばれる施設を作りたいと思います。</p> </div>	
<p>その他 PR したい点があればご記入ください。</p> <div data-bbox="381 1626 1353 1818" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <p>例：工事のこと、団体の活動の事などアピールしてください。 その場合は、わかりやすく簡潔に記入してください。</p> </div>	

第 13 号様式は、6 ページ以内でご記入下さい。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。

まちづくり活動助成 まち“夢”工事部門 事業費の内訳

団体名	まちづくりの会 <small>かい</small>
工事活動名	整備 <small>せいび</small> でつなぐ！地域 <small>ちいき</small> 住民 <small>じゅうみん</small> の安心 <small>あんしん</small> ときずな

ページが不足する場合は別紙にご記入下さい。

工事 (工種)	内容・規格	数量	単価 (円)	金額 (円)	備考
1 別紙参照					2
・業者の工事見積書などある場合は添付してください。					
工事費合計(A)				1,000,000	
ソフト活動 (費目)	活動項目	内訳・算出根拠 (数量・人数・単価)		金額 (円)	備考
謝金 印刷費 通信費 その他					
・ソフト活動は、応募の手引きの費目を参考に、行う活動に対し 明確にわかるように記載してください。					
活動費合計(B)				250,000	
事業費の合計(A+B)				1,250,000	
内訳：助成金申請額(上限100万円以内) (対象は、事業費の80%を限度に、工事に係る経費のみ)				1,000,000	
内訳：自己資金 (工事費の補填または、提案の施設を利用した活動費のみ)				250,000	

1：工事を外部に委託する場合は、見積書等を添付してください。

2：工事費は、どの費用が自己資金か、備考欄に記載をしてください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。